

文 京 区
がんに関するアンケート調査報告書

令和6年11月



目次

第1章 調査概要

1 調査背景	6
2 調査目的	6
3 調査設計	6
4 回収結果	7
5 調査に関する補足	7

第2章 がん患者・がん経験者調査

1 調査結果

1-1 回答者（患者）属性

(1) 年齢・性別	9
(2) 診断されてからの経過年数	9
(3) 住まい	9
(4) 病気の状況	10
(5) 治療状況	11
(6) 就労状況	11

1-2 療養生活における実態

(1) 療養生活における困りごと	12
(2) 相談先・利用サービス	14
(3) 相談・利用により解決できなかった、あるいは、解決するのが大変だった困りごと	16
(4) 社会制度・社会資源の認知度	17
(5) 経済的な負担を軽減するために利用した助成や支援事業	18

1-3 治療と生活支援

(1) 家事支援について	19
(2) 身の回りのことの支援について	22
(3) 療養環境調整の支援について	23

1-4 治療と就労

(1) がん診断後の就労状況	26
(2) 退職・休職・転職の実態	27
(3) 就労継続の実態	28

1-5 地域資源のニーズ

(1) 地域での相談のニーズ	29
(2) 地域での交流のニーズ	30

1-6 がん治療と QOL (生活の質)	
(1) 現在の QOL	31
(2) QOL に影響を与える因子	32
2 考察	
(1) 療養生活における実態	35
(2) 治療と生活支援	35
(3) 治療と就労	35
(4) 地域資源のニーズ	36
(5) がん治療と QOL	36

第 3 章 家族調査

1 調査結果	
1-1 回答者 (家族) 属性	
(1) 年齢・性別	38
(2) 住まい	38
(3) 生活状況	39
1-2 患者サポートにおける実態	
(1) サポート生活における困りごと	41
(2) 相談先・利用サービス	43
(3) 相談・利用により解決できなかった、あるいは、解決するのが大変だった困りごと	44
(4) 社会制度・社会資源の認知度	45
(5) 経済的な負担を軽減するために利用した助成や支援事業	45
1-3 患者サポートと生活支援	
(1) 家事支援について	46
(2) 身の回りのことの支援について	47
(3) 療養環境調整の支援について	48
1-4 患者サポートと就労	
(1) がん診断後の就労状況	49
(2) 退職・休職・転職の実態	50
(3) 就労継続の実態	51
1-5 患者サポートと地域資源のニーズ	
(1) 地域での相談のニーズ	52
(2) 地域での交流のニーズ	52
1-6 患者 (家族) サポートと QOL (生活の質)	
(1) 現在の QOL	54
(2) QOL に影響を与える因子	55

2 考察	
（1）患者サポートにおける実態	56
（2）患者サポートと生活支援	56
（3）患者サポートと就労	56
（4）患者サポートと地域資源のニーズ	57
（5）患者サポートと QOL（生活の質）	57
第4章 まとめ	57
資料編	
（1）文京区がんに関するアンケート調査【がん患者・経験者用】	60
（2）文京区がんに関するアンケート調査【ご家族用】	70

第 1 章 調査概要

第1章 調査概要

1 調査背景

がんは日本人の死因第1位であり、一生のうちに2人に1人が罹患すると推計されているなど、依然として、生命と健康にとって重大な問題である。一方で、医療の発展によって5年生存率が増加し、地域で暮らしながら治療を行う人は増えており、地域で暮らすがん患者への支援の重要性が高まっている。

文京区では、保健医療計画においてがん対策の推進を進めており、がん知識の普及啓発や各種がん検診の実施、がん患者への支援を行っている。今後さらにはがん患者やその家族が、がんと共に尊厳をもって暮らせる社会を実現するために、がん患者とその家族が必要とする情報を整備し、がん患者支援対策について検討していく必要がある。そこで、地域で療養生活を送る上での課題やニーズを把握するため、本調査を実施した。

2 調査目的

がん患者ががんと共に尊厳をもって暮らせる社会を実現するために、がん患者及びその家族が地域で療養生活を送る上での課題やニーズを把握し、がん患者と家族が必要とする情報の整備及びがん患者支援対策検討のための基礎資料とすることを目的とする。

3 調査設計

(1) 調査対象 : がん患者及びがんを経験した人、がん患者及びがんを経験した人の家族

(2) 調査方法 : I) 質問用紙調査

令和2年4月～令和5年10月に、文京区がん患者ウィッグ購入等費用助成事業への申請者(298名)へ質問用紙を郵送配付。郵送もしくはインターネット(LOGOフォーム)にて回収。

II) Web調査

東京都内がん相談支援センター(40カ所)、文京区内多機能な居場所(つどい～の)(3カ所)、地域課題解決の場「サロンぶらす」(1カ所)でのポスター掲示及び、区公式ホームページ・区公式SNS(X,Facebook,LINE)、職員ポータルにて公募。インターネット(LOGOフォーム)にて回収。

(3) 調査期間 : I) 質問用紙調査 令和5年12月4日から12月18日

II) Web調査 令和5年12月4日から12月22日

4 回収結果

(1) 回収状況

	全体(人)	内) 患者・経験者(人)	内) 家族(人)
全体	351	228	123
内) 郵送回答	197	141	56
内) インターネット回答	154	87	67

(2) 居住地別回答状況

	全体	文京区		文京区外の東京都		東京都外		未記載
	回答数 (人)	回答数 (人)	回答率 (%)	回答数 (人)	回答率 (%)	回答数 (人)	回答率 (%)	回答数 (人)
全体	351	286	81.5	46	13.1	17	4.8	2
内) 患者・経験者(人)	228	200	69.9	18	7.9	8	3.5	2
内) 家族(人)	123	86	69.9	28	22.8	9	7.3	0

(3) 性/年齢別回答状況

	男性		女性		合計	
	患者(人)	家族(人)	患者(人)	家族(人)	患者(人)	家族(人)
全体	13	55	213	68	228	123
10歳未満	0	0	1	0	1	0
10歳代	1	0	0	2	1	2
20歳代	1	2	4	4	5	4
30歳代	0	3	10	13	10	13
40歳代	0	14	43	29	43	29
50歳代	4	17	77	38	81	38
60歳代	4	10	44	22	48	22
70歳代	2	9	30	15	32	15
80歳代	1	0	4	0	5	0
無回答					2	0

5 調査に関する補足

回答が欠損していた場合、項目ごとに無回答として取り扱った。また、クロス集計を行う際は、それぞれの項目に欠損のないデータのみを分析の対象とした。